

経営発達支援事業の評価結果について次の通り報告します。

I. 経営発達支援事業の内容

項目	外部評価	評価委員コメント
地域の経済動向調査に関する事【指針③】	C	RESASを活用したレポートを作成し公表したことは評価できる。次回は、コロナ禍だからこそ小規模事業者の景況調査も実施して頂きたい。
経営状況の分析に関する事【指針①】	B	対面だけでなくオンラインを活用した経営分析は評価できる。事業者への分析結果を確実にフィードバックして頂きたい。
事業計画策定支援に関する事【指針②】	A	きみつの未来活力支援センターと連携して積極的な支援に取り組み、概ね目標を達成していることは評価できる。
事業計画策定後の実施支援に関する事【指針②】	A	コロナ禍にも拘わらず概ね目標を達成している。計画策定後のフォローは重要であることから、支援機関と連携して継続したフォローに努めて頂きたい。
需要動向調査に関する事【指針③】	A	きみつ応援クーポン利用者1万人への大がかりな消費動向アンケートを速やかに実施しており、相応の評価ができる。
新たな需要の開拓に寄与する事業に関する事【指針④】	A	コロナ対策としてテイクアウト需要を喚起した「テイクアウトマルシェ事業」は小規模事業者の新たな販路開拓に大いに寄与したと評価する。ポータルサイトきみなびやプレスリリースサービスなどの情報発信等も引き続き努めて頂きたい。

II. 地域経済の活性化に資する取組

項目	外部評価	評価委員コメント
・テイクアウトマルシェ事業 ・きみつ応援クーポン	A	コロナ禍における事業者・消費者の両面に対して、需要供給を刺激する施策であり、地域の特性を活かした新たな取り組みとして、君津市の経済活性化に貢献したと評価できる。今後も地域のニーズにあった取り組みを期待したい。

※【評価目安】 A：十分達成している B：概ね達成している
C：どちらかと言えばできていない D：全くできていない

<全体的な総括・意見>

令和2年度は、新型コロナウイルス感染症状況下における2度の緊急事態宣言発出により、多くの小規模事業者が経営難に見舞われており、経営発達支援計画で定めた項目によっては実施が難しいものもあったと思われます。今後も新型コロナウイルスの影響を受け厳しい状況ではありますが、小規模事業者に寄り添う支援を引き続きお願いし、地域経済の下支えにご尽力頂きたく思います。

以上

参考：主な指標

項 目	2020 年度目標	結 果
① 地域経済動向調査	2	1
② 経営状況の分析	40	40
③ 事業計画策定支援事業者	20	22
④ フォローアップ実施事業者	20	22
⑤ フォローアップ延べ回数	100	100
⑥ 需要動向調査	1	1
⑦ 新たな需要の開拓に寄与する事業	5	4
⑧ 地域経済活性化に資する取組	1	2
⑨ 小規模事業者持続化補助金申請支援件数	20	60
⑩ 小規模事業者経営改善資金推薦件数(マル経)	20	2
⑪ 小規模事業者経営改善資金推薦件数(マル普)	10	94
⑫ 君津市【テレワーク補助金】支援延べ件数	-	74